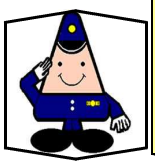
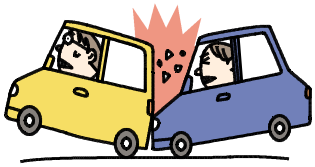


湯沢警察署　交通課通信

2019. 7
第 7 号
交 通 課
交通指導係

2019年上半期における湯沢署管内の交通事故状況

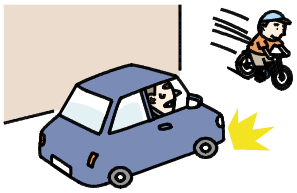
	発生件数	死者数	負傷者数
2018年	２９	0	３１
2019年	２８	1	３１
増　減	△　1	＋　1	±　0



本年上半期における湯沢警察署管内で発生した人身交通事故は、昨年とほぼ同数となっていますが、１月に道路を横断していた高齢歩行者の方が亡くなる交通死亡事故が発生しております。

○ **違 反 別**～　前方不注視等の安全運転義務違反が最も多い。一時不停止による事故の発生も多い。横断歩行者妨害違反による事故も発生。

○ **類 型 別**～・**人対車両**　６件（約21%）
１件が高齢横断歩行者の交通死亡事故。



・**自転車対車両**　１件（約４%）
コンビニ駐車場出入口での出会い頭事故。

・**車両対車両**　21件（75%）
交差点等での出合い頭事故が最も多く、追突や右折時に直進車と衝突する右直事故も多い。

○ **路 線 別**～・**国　道**　12件（約43%）
国道13号（２件）、国道108号（４件）、国道398号（６件）。
国道13号では１件が交通死亡事故。

・**県　道**　６件（約21%）

・**市町道**　５件（約18%）。
市道３件、町道２件。

・**その他**　５件（約18%）
農免道１件、駐車場等４件。

○**時間帯別**～　17～18時（５件）が最も多い。次いで10～11時、14～15時の発生が多い。　18～19時に交通死亡事故が発生。

前をよく見て 国道・交差点・薄暮時間帯 に 注意